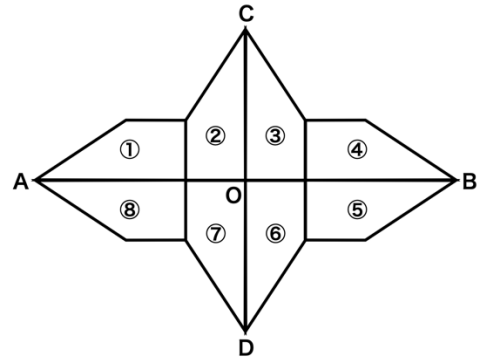


[中学数学 1 年生] 演習 10 <図を描きまくる>

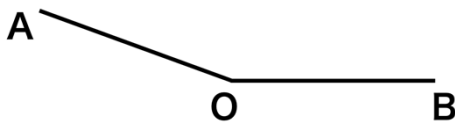
- 1 右の図は 8 つの合同な台形①～⑧を組み合わせたものである。これを見て、次の文章の(あ)～(き)を埋めよ。
[各 2 点]

台形①を、直線 CD を対称の軸として対称移動させると、重なる図形は台形 (あ) である。台形②を台形③に重ねるためには、直線 (い) を対称の軸として対称移動させればよい。点 O を回転の中心として、⑦を時計回りに (う) 度回転させると台形 (え) に重なる。台形①を⑥に重ねるためには、直線 AB に関する対称移動、点 O を回転の中心とした時計回り (お) 度の回転移動、(か) 移動をこの順で行えばよい。

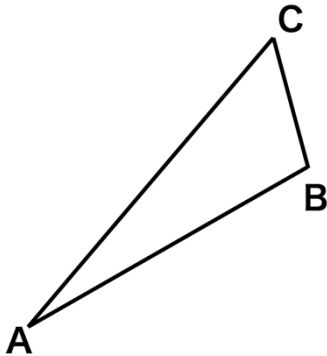


- 2 次の(1)～(6)を作図せよ。(解答欄の図に記入せよ。)[(1)～(4) 各 6 点, (5), (6) 各 7 点]

- (1) $\angle AOC = 40^\circ$, $AO = CO$ となる点 C
($\angle AOB = 160^\circ$ である.)



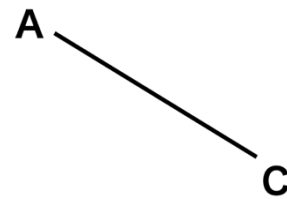
- (2) 辺 AB を底辺としたときの高さ CH



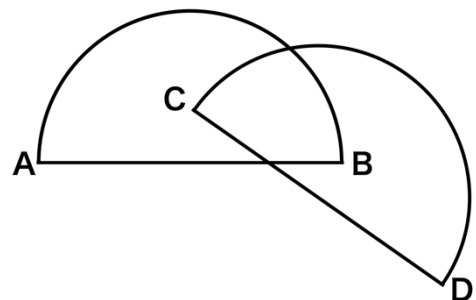
- (3) 2 点 A, B を通り、半径の長さと線分 AB の長さが等しい円 (円の中心が点 A, B より下側に来るようにせよ.)



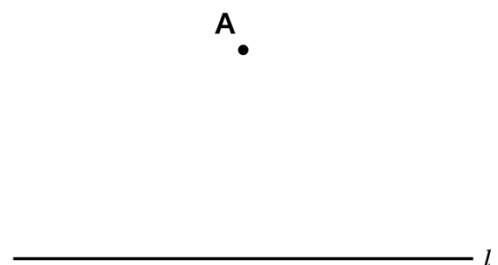
- (4) 線分 AC を対角線とする正方形 ABCD
(B, D の点の順番は問わない.)



- (5) 線分 AB を直径とする半円を回転移動させたところ、線分 CD を直径とする半円に移った。このときの回転の中心 O



- (6) 辺 BC が線分 l 上にある正三角形 ABC



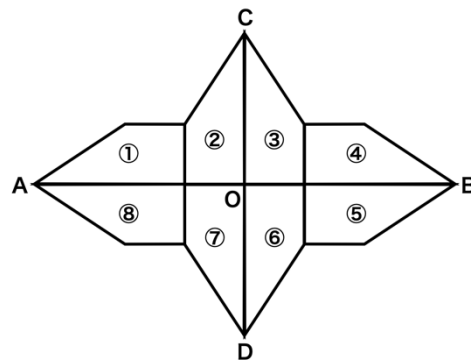
[中学数学 1 年生] 演習 10 <図を描きまくる>

※ 問題は、適宜写すか、もしくは、簡潔にまとめて表示すること。

※ 大問番号のみ振ってあるので、小問番号は各自でつけること。

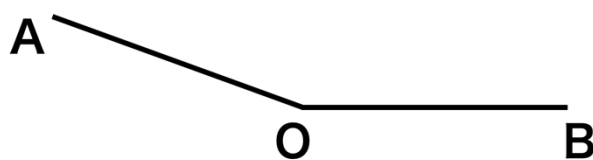
※ 問題文中で聞かれてなくとも、なぜその答えになったのかが他の人から見てわかるようにすること。

1

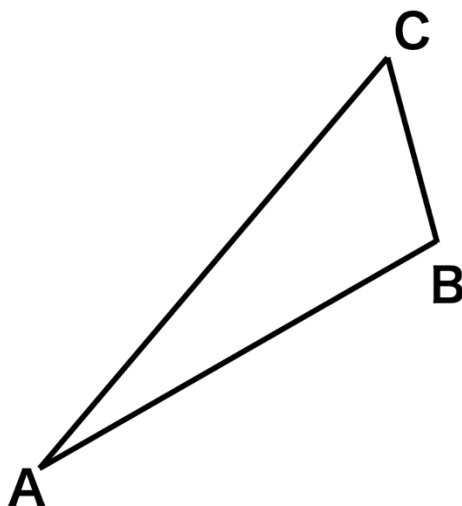


2

(1)



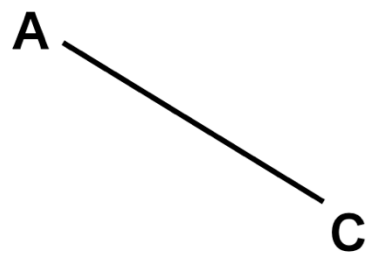
(2)



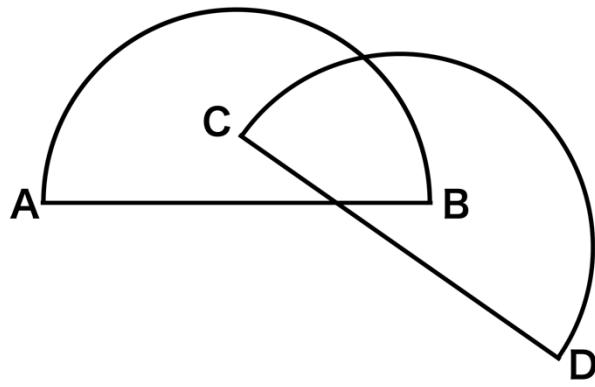
(3)



(4)



(5)



(6)

A •



<得点>

1	2	合計
/12	/38	/50